

病院事業概要

令和7年度版



雪の大谷を通る高原バス



医療法人 真生会

真生会富山病院

SHINSEIKAI TOYAMA HOSPITAL

目 次

1. 沿革	1
2. 外来別患者数	5
3. 入院患者数・平均在院日数	6
4. リハビリ業務の状況	7
5. 人間ドック利用状況・処方箋・注射手技	8
6. 内視鏡業務の実績	9
7. 検査科業務状況	10
8. 手術件数	11
9. 業績集	
（医師、看護部、国際医療支援室、総務企画課、人事課、 腎透析センター、臨床心理科、リハビリテーション科、栄養科、 視能訓練科）	18
10. 令和7年度法人事業計画	34
11. 令和6年度10大ニュース	40

● 1. 沿革

昭和	63年 (1988年)	真生会富山医院建設工事着工
	63年11月 (1988年)	真生会富山医院竣工オープン（6室13床）（現：管理棟）
平成	4年9月 (1992年)	医療法人として発足
	6年8月 (1994年)	クリニック棟工事着工（現：管理棟）、歯科棟建設工事着工
	7年1月 (1995年)	クリニック棟竣工オープン（一般10室19床）（現：管理棟） 診療科（内科、小児科、眼科、胃腸科、循環器科、皮膚科、精神科）に加えて（神経内科、耳鼻科、整形、神経科、歯科）
	7年1月 (1995年)	歯科棟竣工オープン
	10年10月 (1998年)	託児施設『木の子ハウス』竣工オープン
	12年4月 (2000年)	真生会富山病院竣工オープン（一般99床：さくら・わかば病棟オープン）（現：本館）
	14年7月 (2002年)	DICOM画像システム稼動
	16年2月 (2004年)	リハビリ棟竣工オープン
	16年3月 (2004年)	本館MRI入れ替え（MRI MAGNETOM SYMPHONY 1.5T SIEMENS社製）
	16年5月 (2004年)	広報誌『和顔愛語』発刊（創刊号）
	17年5月 (2005年)	健診ステーション開設
	18年4月 (2006年)	訪問看護ステーションこころ開設
	18年6月 (2006年)	本館CT入れ替え（CT MDCT Aauilion16 東芝メディカル社製）
	18年12月 (2006年)	人工透析室の開設
	19年4月 (2007年)	内科専門外来開始
	19年5月 (2007年)	電子カルテ稼動

平成	19年10月 (2007年)	血管形成術開始
	20年4月 (2008年)	内科、小児科、消化器科、整形外科、外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻科、心療内科、歯科、診療科が11科に増える
	20年4月 (2008年)	病棟（わかば、さくら）に入院患者専用のインターネット利用コーナー開設
	20年6月 (2008年)	呼吸器内科開始、消化器科改め消化器内科に改名
	21年9月 (2009年)	糖尿病・代謝内科、腎臓内科、血液内科開始
	21年9月 (2009年)	南館竣工オープン（アイセンター・あやめ病棟オープン）
	21年10月 (2009年)	心療内科リニューアルオープン
	21年11月 (2009年)	消化器内科リニューアルオープン
	22年5月 (2010年)	歯科棟リニューアルオープン
	22年5月 (2010年)	地域医療連携室リニューアルオープン
	22年6月 (2010年)	健診センターリニューアルオープン
	23年5月 (2011年)	厨房リニューアル
	23年10月 (2011年)	（財）日本医療機能評価機構が定める病院機能評価の認定（Ver.6.0）を受審
	24年3月 (2012年)	入院基本料7対1の取得
	24年3月 (2012年)	眼科にiFS フェムトセカンドレーザー導入（AMO社製）
	24年6月 (2012年)	第一回 健康セミナー開催「食べて出す健康法」「便秘に効くデルデル呼吸」
	24年8月 (2012年)	広報誌『地域連携だより』発刊（創刊号）
	24年11月 (2012年)	夕方外来受付時間の変更（16：00～19：30 → 16：00～19：00）
	24年12月 (2012年)	院内暴力対策訓練（第一回）
	25年9月 (2013年)	第29回日本視機能看護学会学術総会（主管 真生会富山病院）

平成	26年4月 (2014年)	緩和ケア内科 新設
	26年11月 (2014年)	セカンドホームほのか（住宅型有料老人ホーム）竣工
	26年11月 (2014年)	大連医科大学と医療技術交流スタート
	26年12月 (2014年)	真生会デンタルクリニックリニューアルオープン
	27年4月 (2015年)	瀋陽市第四人民医院と協力（友好）関係協定調印
	27年5月 (2015年)	外国人医師研修指定病院に登録
	27年10月 (2015年)	透析室リニューアルオープン
	27年10月 (2015年)	地域包括ケア病棟 開設（さくら病棟）（現：わかば病棟）
	28年10月 (2016年)	（財）日本医療機能評価機構が定める病院機能評価の認定（一般病院1）を更新
	28年12月 (2016年)	射水市消防本部と合同で初めての救急症例勉強会を開催
	28年12月 (2016年)	公式テレビCM完成
	29年2月 (2017年)	病院総合パンフレット発刊（初版）
	29年3月 (2017年)	外国人患者の身元保証機関に登録
	29年5月 (2017年)	消化器センター開設
	29年6月 (2017年)	駐車場改修工事実施
	29年10月 (2017年)	新人事制度導入
	30年3月 (2018年)	真生会グループロゴ作成
	30年4月 (2018年)	形成外科 新設
	30年4月 (2018年)	第1回真生会地域連携懇話会開催
	30年5月 (2018年)	南館増築工事竣工

平成	30年5月 (2018年)	腎透析センター開設
	30年5月 (2018年)	糖尿病センター開設
	30年7月 (2018年)	病棟の入れ替え実施、地域包括ケア病棟 変更（わかば病棟）
	30年7月 (2018年)	JMIPの認証取得
	30年8月 (2018年)	本館CT入れ替え（CT SOMATOM Perspective SIEMENS 社製）
	30年8月 (2018年)	何氏（かし）眼科病院との友好協定に調印
	30年9月 (2018年)	創立30周年記念行事 感謝の集い開催
令和	1年5月 (2019年)	患者支援センター開設
	1年10月 (2019年)	保育事業委託（スクルドアンドカンパニー）
	1年11月 (2019年)	田中内科クリニック承継
	2年10月 (2020年)	地域型保育事業開始（地域型保育認可施設木の子ハウス）
	3年1月 (2021年)	本館MRI入れ替え（MRI MAGNETOM Altea 1.5T SIEMENS社製）
	3年3月 (2021年)	看護小規模多機能型居宅介護事業所 こころの家開設
	3年4月 (2021年)	田中内科クリニックから真生会高岡クリニックに名称変更
	3年4月 (2021年)	漢方内科開設
	3年8月 (2021年)	真生会なつめ鍼灸院開設
	4年9月 (2022年)	真生会伏木クリニック竣工
	6年6月 (2024年)	第2駐車場（西側駐車場）完成
	7年4月 (2025年)	新発熱外来竣工

● 2. 外来別患者数

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	令和 7年度 計	令和 6年度 計
内科	4,344	4,153	4,329	4,538	4,533	4,401	4,489	4,226	4,762	4,000	3,795	4,374	51,944	54,446
透析	1,175	1,223	1,106	1,202	1,183	1,182	1,229	1,098	1,162	1,125	1,014	1,123	13,822	14,491
消化器内科	1,345	1,206	1,361	1,408	1,353	1,469	1,480	1,411	1,568	1,248	1,245	1,501	16,595	15,997
外科	253	253	276	234	264	253	272	230	276	226	238	270	3,045	3,579
整形外科	2,474	2,563	2,530	2,535	2,530	2,436	2,475	2,188	2,495	2,107	2,223	2,515	29,071	29,325
小児科	426	424	343	434	456	447	616	648	453	263	396	368	5,274	6,959
耳鼻咽喉科	2,017	1,977	2,082	1,868	1,910	1,925	1,934	1,713	1,974	1,597	1,895	2,436	23,328	23,761
眼科	4,252	4,109	4,061	4,072	3,966	3,972	4,090	3,963	4,192	3,448	3,555	4,209	47,889	47,134
皮膚科	2,356	2,292	2,512	2,602	2,582	2,436	2,423	2,220	2,453	2,100	2,134	2,464	28,574	28,266
泌尿器科	224	220	215	258	215	223	255	200	250	243	220	255	2,778	2,655
緩和ケア内科	9	15	11	17	13	14	19	15	13	15	10	13	164	137
麻酔科	50	54	55	64	59	58	67	53	57	56	48	66	687	726
形成外科	441	448	398	479	414	495	508	396	497	407	261	473	5,217	5,160
心療内科	912	841	853	828	822	858	901	824	874	830	785	923	10,251	10,435
リハビリ科	1,507	1,387	1,408	1,500	1,531	1,530	1,602	1,407	1,552	1,485	1,433	1,581	17,923	15,650
歯科	904	891	991	1,085	919	933	970	906	1,074	893	865	1,061	11,492	10,558
人間ドック	85	76	85	102	139	122	126	97	108	91	46	93	1,170	1,179
企業健診等	206	213	1,340	1,246	1,068	1,096	784	655	455	327	465	354	8,209	8,467
時間外（昼）	62	233	82	170	218	152	151	273	182	97	63	152	1,835	2,485
時間外（夜）	71	49	43	86	60	67	58	70	48	53	52	53	710	709
計（月）	23,113	22,627	24,081	24,728	24,235	24,069	24,449	22,593	24,445	20,611	20,743	24,284	279,978	282,119

● 3. 入院患者数・平均在院日数

入院患者平均在院日数

(単位：日)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	令和 7年度 (年間)	令和 6年度 (年間)
わかば	19.1	18.5	17.3	14.7	14.4	18.3	15.9	17.4	14.8	15.9	20.6	17.2	17.0	17.1
さくら	9.2	9.3	7.8	7.0	8.2	7.8	8.2	7.9	7.6	7.9	8.6	8.7	8.2	8.4
あやめ	2.1	1.9	1.9	1.7	1.8	1.6	1.8	1.8	1.7	2.0	2.0	2.1	1.9	2.0
全体	7.9	7.8	7.1	6.6	6.7	7.0	7.2	7.3	6.8	6.9	7.6	7.3	7.2	7.6

入退院患者数

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	令和 7年度 合計	令和 6年度 合計
わかば	185	162	178	145	180	190	171	192	191	198	173	199	2,164	1,964
さくら	232	226	251	272	249	256	256	247	293	245	211	238	2,976	2,968
あやめ	315	353	344	405	360	366	372	306	376	325	303	340	4,165	4,131
合計	732	741	773	822	789	812	799	745	860	768	687	777	9,305	9,063

入院患者延数

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	令和 7年度 合計	令和 6年度 合計
わかば	1,193	1,209	1,147	1,104	1,017	1,217	1,180	1,175	1,221	1,059	1,150	1,166	13,838	13,870
さくら	1,248	1,219	1,153	1,122	1,202	1,184	1,257	1,182	1,256	1,159	1,119	1,211	14,312	14,701
あやめ	494	524	494	540	514	474	523	431	505	483	449	520	5,951	6,174
合計	2,935	2,952	2,794	2,766	2,733	2,875	2,960	2,788	2,982	2,701	2,718	2,897	34,101	34,745

● 4. リハビリ業務の状況

(単位：人)

	令和7年度 (年間)	令和6年度 (年間)
脳血管疾患等リハビリテーション（単位数）	5,348	2,828
廃用症候群リハビリテーション（単位数）	9,482	8,936
運動器リハビリテーション（単位数）	16,858	15,274
呼吸器リハビリテーション（単位数）	6,151	5,867
がん患者リハビリテーション（単位数）	1,369	1,738
計	39,208	34,643

● 5. 人間ドック利用状況・処方箋・注射手技

人間ドック等の利用状況

(単位：人)

		令和 7 年度	令和 6 年度
人間ドック		1,170	1,179
健康診断	会社（企業健診＋職員健診）	949	1,012
	一般（真生会雇入れ・本会自費・内科自費）	231	359
	生活習慣病予防健診	2,089	1,955
住民健診	健康診査（特定健診、他）	1,396	1,377
	胃がん検診	426	481
	大腸がん検診	895	942
	肺がん検診	904	927
	前立腺がん検診	213	242
	射水市肝炎ウイルス検診	33	38
富山県肝炎ウイルス検査		1	8
富山県風疹抗体検査		4	5
合計		8,311	8,525

薬剤科業務の状況/処方箋の状況

(単位：人)

		令和 7 年度	令和 6 年度
処方箋枚数	入院	14,320	14,097
	外来（院内・院外）	161,392	165,844
合計		175,712	179,941

注射手技の状況

(単位：人)

	令和 7 年度	令和 6 年度
点滴	10,951	11,642
筋注	4,667	4,833
静脈	1,312	1,200
合計	16,930	17,675

● 6. 内視鏡業務の実績

(単位：件数)

		令和7年度	令和6年度
上部消化管内視鏡件数（治療66件）		4,695	4,795
下部消化管内視鏡件数（治療800件）		1,759	1,600
膵臓・胆のう・肝臓系検査等の合計件数（治療32件）		33	45
経皮経肝胆管ドレナージ術等		1	7
内視鏡的粘膜下層剥離術	早期胃癌	15	14
	食道癌	2	
	大腸癌	7	
消化管ステント術		22	24
肝臓に対する肝動脈化学塞栓術		1	2
肝臓に対するラジオ波焼灼療法		7	3
胃瘻造設術		21	15
小腸カプセル内視鏡		4	3
大腸カプセル内視鏡			
合計	（項目がかぶっているもの、気管支鏡検査、肝腫瘍穿刺、造影エコー、肝生検は含めない）	6,499	6,448

● 7. 検査科業務状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	令和 7年度 合計	令和 6年度 合計
生化学	3,581	3,426	3,770	3,748	3,609	3,671	3,737	3,356	3,849	3,468	3,456	3,862	43,533	43,854
血液	4,158	3,998	4,388	4,367	4,213	4,268	4,349	3,886	4,408	3,988	3,992	4,471	50,486	51,420
尿・一般	2,589	2,344	3,027	3,114	2,849	2,886	2,782	2,413	2,945	2,671	2,680	2,596	32,896	32,456
生理 (超音波を除く)	1,027	1,034	1,124	1,185	1,183	1,092	1,145	1,031	1,111	1,093	1,145	1,121	13,291	12,967
超音波	443	441	466	509	446	506	565	473	573	423	371	497	5,713	5,834
輸血	13	23	20	8	13	8	20	11	8	8	7	19	158	334
細菌	169	163	188	151	198	256	167	173	193	171	118	184	2,131	2,098
病理	164	131	161	192	165	179	230	176	204	178	164	205	2,149	2,040
細胞診	34	13	26	30	13	30	23	18	20	22	29	28	286	288
免疫	1,027	946	1,113	1,070	1,047	1,193	1,165	952	1,162	1,104	1,187	1,227	13,193	12,986
迅速検査キット	257	237	168	181	298	329	403	727	626	422	600	592	4,840	5,378
血液ガス	37	57	46	55	51	46	39	37	45	51	89	70	623	588

* 血液検査：血液算定、血液凝固検査、全血簡易検査(トロップT、HFABB)

* 尿・一般：尿定性、便潜血

* 生理検査：心電図、超音波検査、脈波検査、肺活量、脳波、神経伝導

* 迅速検査キット：ウイルス検査（インフルエンザ、β溶連菌、マイコプラズマ、R S V、アデノV、肺炎球菌、ロタV、ノロV、プロカルシトシン、C D毒素）

* 感染症（TPHA、HB s、HCV）、免疫（TSH、FT3、FT4、CA19-9、CEA）

● 8. 手術件数

皮膚科 手術、検査、美容手技件数

内容	内訳	件数
手術	ほくろのレーザー治療、良性腫瘍摘出術	359
	嵌入爪手術	10
	皮膚悪性腫瘍摘出術	0
検査	皮膚生検	37
	パッチテスト	22
美容	シミ、あざのレーザー治療	371
	イオン導入、超音波導入	145
	ピアス	110
令和 7 年合計		1,054
令和 6 年合計		1,019

形成外科手術件数

手術内容	件数
良性皮膚腫瘍	460
悪性皮膚腫瘍（皮膚がん）	23
顔面・四肢の外傷	22
陥入爪（巻き爪）	15
瘢痕（傷あと）、ケロイド	10
壊疽	9
毛巣洞	6
眼瞼下垂症	6
褥瘡、やけど、皮膚潰瘍	4
腋臭症（わきが）	2
外骨腫	1
令和 7 年合計（全身麻酔 20件 局所麻酔 538件）	558
令和 6 年合計（全身麻酔 15件 局所麻酔 497件）	512

整形外科手術件数

手術内容	件数
骨折観血の手術	54
脊椎手術	14
肩関節鏡視下手術	152
人工関節置換術 肩	23
人工関節置換術 股	60
人工関節置換術 膝	12
膝関節鏡視下手術	10
関節形成術	2
人工骨頭挿入術	10
腱縫合術	8
神経縫合、剥離術	1
その他（骨切り、抜釘、腱鞘切開等）	57
令和 7 年合計	403
令和 6 年合計	394

整形外科 肩手術の実績（関連施設含む）

手術内容	件数
ARCR（鏡視下腱板断裂修復術）他 関節唇形成術等	194
ASCR（鏡視下上方関節包再建術）及びGA（大腿筋膜補強術）	37
TSA（RSA）（主にリバーズ型人工関節置換術）	35
令和 7 年合計	266
令和 6 年合計	252

外科手術件数

内容	内訳	件数
がん切除術（計26件）	胃がん（開腹・腹腔鏡）	6
	大腸がん（開腹・腹腔鏡）	19
	肝がん（肝切除術）	1
腹腔鏡下試験開腹術		1
結腸切除術（小範囲切除）		1
直腸異物除去術（経肛門）（内視鏡）ドレーン		1
腹腔鏡下小腸切除術（その他）		1
腹腔鏡下結腸切除術（小範囲切除、結腸半側切除）		1
人工肛門形成術（その他）		1
人工肛門造設術		3
虫垂切除術		12
胆嚢摘出術		38
腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術		36
腹腔鏡下ヘルニア手術（腹壁瘢痕ヘルニア）		1
腹壁瘢痕ヘルニア手術		1
臍ヘルニア手術		1
肛門手術		21
中心静脈注射用植込型カテーテル設置		24
その他		7
令和7年合計		176
令和6年合計		213

眼科手術件数

手術内容	件数
増殖性硝子体網膜症手術、黄斑下手術などを含む硝子体手術 (うち白内障手術、眼内レンズ挿入術との同時手術 286件)	392
網膜復位術	1
白内障手術(超音波摘出術、囊外摘出術、囊内摘出術) 眼内レンズ挿入術	1,711
緑内障手術(うち白内障手術、眼内レンズ挿入術との同時手術 279件)	480
涙道手術	159
斜視手術	51
眼瞼手術	207
その他の観血手術(翼状片手術など)	103
エキシマレーザー	52
ICL	284
令和7年合計	3,440
令和6年合計	3,335

眼科 その他の治療件数

手術内容	件数
ボトックス治療	116
光線力学療法	6
後発白内障手術	395
網膜光凝固術	349
令和7年合計	866
令和6年合計	800

耳鼻科 耳領域手術件数

術式	外来のみの件数	入院のみの件数
鼓膜切開術	116	1
鼓膜（排液、換気）チューブ挿入術	119	16
鼓膜形成手術	2	3
鼓膜穿孔閉鎖術	7	0
乳突削開術	0	16
乳突充填術	0	4
鼓室形成手術（耳小骨温存術）	0	8
鼓室形成手術（耳小骨再建術）	0	12
経外耳道的内視鏡下鼓室形成術（上鼓室・乳突洞開放を伴う）	0	9
経外耳道的内視鏡下鼓室形成術（上鼓室開放を伴わない）	0	12
外耳道異物除去術（単純）	34	1
外耳道異物除去術（複雑）	8	0
外耳道腫瘍摘出術（外耳道真珠腫手術を含む）	3	5
耳管用補綴材挿入術	5	3
顔面神経減圧手術（乳様突起経由）	0	3
先天性耳瘻管摘出術	1	2
令和7年合計	295	95
令和6年合計	309	97

耳鼻科 鼻副鼻腔領域手術件数

術式	外来のみの件数	入院のみの件数
鼻腔粘膜焼灼術	32	1
内視鏡下鼻・副鼻腔手術2型（副鼻腔単洞手術）	0	1
内視鏡下鼻・副鼻腔手術3型（選択的（複数洞）副鼻腔手術）	0	7
内視鏡下鼻・副鼻腔手術4型（汎副鼻腔手術）	0	71
内視鏡下鼻腔手術1型（下鼻甲介手術）	0	95
内視鏡下鼻中隔手術1型（骨、軟骨手術）	0	64
内視鏡下鼻中隔手術3型（前彎矯正術）	0	7
下鼻甲粘膜焼灼術	18	0
経鼻腔的翼突管神経切除術	0	56
鼻骨骨折徒手整復術	2	2
鼻茸摘出術	3	0
鼻内異物摘出術	3	0
令和7年合計	58	304
令和6年合計	64	254

耳鼻科 咽喉領域手術件数

術式	外来のみの件数	入院のみの件数
口蓋扁桃手術（摘出）	0	55
扁桃周囲膿瘍切開術	4	1
軟口蓋形成手術	0	5
アデノイド切除術	0	12
咽頭異物摘出術（簡単）	9	0
咽頭異物摘出術（複雑）	7	1
喉頭腫瘍摘出術（直達鏡）	0	3
声帯ポリープ切除術（直達喉頭鏡）	0	1
咽後膿瘍切開術	0	1
舌下神経電気刺激装置植込術	0	2
令和7年合計	20	81
令和6年合計	23	102

耳鼻科 頭頸部領域手術件数

術式	外来のみの件数	入院のみの件数
唾石摘出術（表在性）	3	1
顎下腺摘出術	0	1
甲状腺悪性腫瘍手術（切除）（頸部外側区域郭清を伴う）	0	2
甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術（片葉のみ）	0	2
深頸部膿瘍切開術	0	1
頸嚢摘出術	0	1
気管切開術	0	2
顎関節脱臼非観血的整復術	3	0
眼窩骨折観血的手術（眼窩ブローアウト骨折手術を含む）	0	2
涙嚢鼻腔吻合術	0	1
耳下腺腫瘍摘出術（耳下腺深葉摘出術）	0	1
耳下腺腫瘍摘出術（耳下腺浅葉摘出術）	0	3
耳介血腫開窓術	1	0
耳介腫瘍摘出術	2	0
耳茸摘出術	1	0
口唇腫瘍摘出術（粘液嚢胞摘出術）	3	0
皮膚、皮下腫瘍摘出術（露出部）（長径2cm以上4cm未満）	0	1
皮膚切開術（長径10cm未満）	4	1
令和7年合計	17	19
令和6年合計	7	8

麻酔件数

手術内容		件数
全身麻酔		708
腰椎麻酔		2
その他		1
令和 7 年合計		711
令和 6 年合計		738

外来化学療法件数

手術内容		件数
化学療法(計299件)	内科	189
	外科	99
	消化器内科	11
レミケード(計69件)	整形外科	5
	皮膚科	1
	消化器内科	41
	眼科	22
	内科	0
アクテムラ		77
オレンシア		10
タイサブリ		10
エンタイビオ・ステラーラ		21
輸血		9
補液		240
令和 7 年合計		735
令和 6 年合計		728

● 9. 業績集

医師

名前	刀塚 俊起（なたづか としき）	
講演	いつまでも若々しくある方法 (株)開進堂 会場 高岡市問屋センターエクール	令和7年10月8日
	元気で若々しく生きる 農村女性大学 入善町まちなか交流センターうるおい館2階イベントホール	令和7年7月16日

名前	二村 明広（ふたむら あきひろ）	
講演	認知症の介護と接し方～認知症カフェに学びましょう～ となみ散居村ミュージアム（砺波市）	令和8年3月20日
	CKD（慢性腎臓病）を学びましょう 救急薬品市民交流プラザ（射水市）	令和8年3月8日
	認知症カフェ～学んで話して心ほぐれる～ 救急薬品市民交流プラザ（射水市）	令和7年11月3日
	認知症の介護と接し方～認知症カフェに学びましょう～ 新川文化ホール（魚津市）	令和7年9月14日
	認知症の介護と接し方～認知症カフェに学びましょう～ 加賀会館（石川県加賀市）	令和7年6月15日
その他	FMとやま BEAUTIFUL MOMENT ラジオ出演	令和8年3月14日
	FMとやま BEAUTIFUL MOMENT ラジオ出演	令和8年3月7日

名前	平谷 和幸（ひらたに かずゆき）	
学会発表	HbA1cが偽性低値を示したHb D-Los angelesを認めた2型糖尿病の一例 第99回日本糖尿病学会中部地方会（名古屋） 平谷 和幸,横山 啓	令和7年9月6日

名前	佐々木 彰一（ささき あきひと）	
論文	せん妄で難渋した外国人入院患者の在宅看取り 国際臨床医学会雑誌, 2025. 9(1), 34-38. 夏山 ほのか, 佐々木 彰一	令和7年11月
学会発表	The integration of Western Science and Eastern Philosophy in the Management of Chronic Pain WONCA APR Conference 2025, Akihito Sasaki, Hidemasa Takagi	令和7年4月25日
その他	FMとやま BEAUTIFUL MOMENT ラジオ出演	令和7年5月3日

名前	波部 孝弘（はべ たかひろ）	
講演	知っておきたい腎臓病のあれこれ 救急薬品市民交流プラザ	令和8年3月8日

名前	榎本 洸（えのもと ひろし）	
学会発表	爪甲肥厚症、巻き爪、陥入爪、爪周囲炎に対する当院の取り組みと フェノールを用いない爪母の切除法 在宅医療連合学会大会2025年	令和7年6月15日

名前	大江 洋介（おおえ ようすけ）	
学会発表	JMATの活動報告を通じて 災害時の医師会・歯科医師会・薬剤師会による医療救援活動に関する 協定に基づく研修会	令和8年2月7日

名前	吉崎 達郎（よしざき たつお）	
テレビ・新聞	起立性調整障害について チューリップテレビ ニュース6（N6）インタビュー取材	令和7年9月11日

名前	太田 悟 (おおた さとる)	
論文	Grammont type (DELTA XTEND™) RSAに対するBIO併用例の術後成績 肩関節 ; 49 (2025) p. 259-264 太田 悟,駒井 理,植田 義之	令和7年
学会発表	Grammont型RSAに対するBIO併用の臨床的有用性: 2年以上の術後成績に基づく比較検討 第56回 日本人工関節学会 一般口演 太田 悟,増田 秀輔,植田 義之,駒井 理	令和8年2月26日
	滑膜免疫表現型の推移と薬剤反応性 —RA高齢患者における複数手術例の臨床経過 第40回 日本臨床リウマチ学会 一般口演 太田 悟,岡田 英吉	令和7年11月29日
	ゴリムマブで効果不十分な関節リウマチ患者に対するオゾラリズマブへの 切り替え症例の検討 一般口演 太田 悟,増田 秀輔	令和7年11月20日
	RSA再置換後にTNF阻害薬と骨形成薬が奏功した高齢RAの1例 ポスター発表 太田 悟,増田 秀輔,植田 義之,駒井 理	令和7年10月11日
	腱板大・広範囲断裂に対するmodified GA法の手術成績 第52回 日本肩関節学会学術集会 (一般口演) 太田 悟,増田 秀輔,植田 義之,駒井 理	令和7年10月10日
	関節優位型乾癬性関節炎に対する分子標的治療の治療成績 日本リウマチ学会中部支部学術集会 第36回中部リウマチ学会 太田 悟,植田 義之,駒井 理,花川 博義	令和7年9月12日
	オゾラリズマブ使用RA症例における手術周術期の休薬期間と再開時期の検討 第54回日本リウマチの外科学会 太田 悟,増田 秀輔,植田 義之,駒井 理	令和7年8月29日
	腱板大・広範囲断裂に対するmodified graft augmentationの術後成績 第53回北陸リウマチ・関節研究会 太田 悟,増田 秀輔,植田 義之,駒井 理	令和7年7月27日
	当院の関節リウマチにおけるゴリムマブとオゾラリズマブの治療効果の比較検討 第69回 日本リウマチ学会総会・学術集会	令和7年4月25日
	複数回手術症例に対し, 滑膜免疫染色を基に治療薬を選択した3症例についての検討 第69回 日本リウマチ学会総会・学術集会	令和7年4月24日
講演	整形外科からみたJAK阻害剤治療の最前線 — 滑膜病理と手術から読み解く臨床的意義— JAKi Evening Seminar from 大阪・富山	令和8年1月28日
	関節優位型PsAに対する分子標的治療の実際 PsA Collaboration Web Seminar	令和7年11月5日
	医師に任せるもの／柔整師に委ねられるもの — 臨床整形外科の視点から 令和7年度 射水市柔道整復師会保険実務講習会	令和7年10月13日
	「五十肩と腱板断裂との違い、肩関節の最新の治療」～骨粗鬆症治療の重要性～ いのち未来学校 となみ散居村ミュージアム	令和7年6月15日

名前	梅原 康次（うめはら こうじ）	
学会発表	褥瘡についてのあれこれ 射水在宅医療カンファレンス	令和7年11月20日
	災害支援のあるべき形とは？ ー能登半島地震から考える災害医療の現実と課題ー 医療を考える会（※オンライン講演）	令和7年9月20日

名前	真鍋 恭弘（まなべ やすひろ）	
学会発表	難聴と認知症 第39回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋季大会	令和7年11月23日
	鼓膜再生療法研修会ならびに手術見学前後での手技の変遷と成功率の比較 第4回鼓膜再生療法手術手技研究会	令和7年9月13日
講演	耳が遠くなると認知症が近づく 大江地区健康づくり講演会（大江コミュニティセンター）	令和8年2月25日
	耳が遠くなると認知症が近づく 大島地区健康づくり講演会（大島コミュニティセンター）	令和7年10月23日
その他	思いやりで広がるチーム医療の力 医師経営メディア「医師道」	令和7年10月15日

名前	徳永 貴広（とくなが たかひろ）	
論文 (学術推進グループ) ※生物統計家として 関与した業績	Lung function impairment and eosinophilia in patients with eosinophilic chronic rhinosinusitis J Allergy Clin Immunol Glob. Y.Sonoda, Y.Imoto, A.Maegawa, A.Shimizu, M.Kidoguchi, R.Gozawa, K.Koyama, N.Adachi, T.Morikawa, Y.Miyazaki, T.Tokunaga, M.Sakashita, S.Ueki, T.Yamada, S.Fujieda ・4巻4号 100550	令和7年8月
	Risk Factors for Methicillin-Resistant Staphylococcus aureus Carriers in the Intensive Care Unit: A Single-Center, Retrospective Cohort Study in Japan Can J Infect Dis Med Microbiol. H.Yoshida, M.Nigo, K.Hisada, T.Tokunaga, S.Matsuda, H.Tsukamoto, K.Hosokawa, I.Sakamaki, H.Yoshimura, H.Iwasaki ・5747507	令和7年7月
学会発表	臨床研究の落とし穴と統計サポートのススメ～早期相談が成功のカギ～ 第64回 日本鼻科学会総会・学術講演会	令和7年9月26日
	繰り返す舌根扁桃炎を契機に診断された成人PFAPAの1例 第87回耳鼻咽喉科臨床学会総会・学術講演会 徳永 貴広, 真鍋 恭弘, 藤枝 重治	令和7年6月26日
	CPAP不忍受の閉塞性睡眠時無呼吸症に対する舌下神経電気刺激療法 第84回 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会富山県地方部会 学術講演会 徳永 貴広, 真鍋 恭弘, 酒井 あや, 三輪 高喜	令和7年4月6日
講演	今からの対策が肝心！-スギ花粉症の話- いのち未来学校（救急薬品市民交流プラザ）	令和8年2月11日
	知っていますか？嗅覚と味覚の大切さ～日常生活を豊かにする嗅ぐ力、味わう力～ いのち未来学校（大門総合会館）	令和7年6月15日
	人生100年時代の難聴対策～耳の老化は認知症のはじまり～ いのち未来学校（となみ散居村ミュージアム）	令和7年4月6日

名前	明橋 大二（あけはし だいじ）	
講演	静岡恵明学園	令和7年12月20日
	三島市立北小学校	令和7年12月19日
	富山県立総合教育センター	令和7年12月11日
	高岡市高陵ブロック	令和7年11月21日
	氷見市学校保健会	令和7年11月13日
	朝日町立朝日中学校	令和7年11月7日
	アビリティラボ	令和7年11月3日
	総社市子育てカレッジ	令和7年10月24日
	コープいしかわ	令和7年10月20日
	岡山教育事務所	令和7年10月10日
	歎異抄大学	令和7年10月5日
	東京都社会福祉協議会	令和7年9月30日
	船橋市Carry the Right and the Light 子どもの権利と輝きを伝えよう	令和7年9月28日
	市川学園	令和7年9月27日
	東京都世田谷区	令和7年9月26日
	立山町	令和7年9月25日
	富山市子育て支援センター	令和7年9月20日
	高岡市立太田小学校	令和7年9月16日
	北海道私立幼稚園協会	令和7年9月6日
	チャイルドラインいずみ	令和7年8月31日
	上市町	令和7年8月23日
	なら思春期・不登校支援研究所	令和7年8月10日
	和歌山県LD研究会	令和7年8月2日
	岡山県学校保健会備前和気支部	令和7年8月1日
	親と子のリレーションシップほくりく総会	令和7年7月5日
	砺波学園	令和7年7月4日
	星槎グループ子育てカフェ	令和7年6月28日
	石川県立看護大学	令和7年6月24日
	豊川市	令和7年6月21日
	東京都練馬区子育て支援課	令和7年6月6日
	輪島市	令和7年6月6日
	ミチルワグループ研修会	令和7年5月23日

講演	高岡愛育園	令和7年5月21日
	富山福祉短期大学	令和7年5月20日
	いのち未来学校	令和7年4月29日
	親と子のリレーションシップほくりく例会	令和7年4月5日
	台北市 台北会館	令和7年3月23日
	台北市 何嘉仁書店	令和7年3月22日
	河内長野市	令和7年3月15日
	高岡子育て支援センター	令和7年2月22日
	東京スキンタッチ会	令和7年2月9日
	高岡市立西部小学校	令和7年2月4日
	みよし市役所	令和7年1月16日
	タラ夢公式PAVO来日リアルイベント・シンポジスト	令和7年1月13日
ウェブ記事 掲載	不登校の小中生が過去最多35万人超の日本。子どもの心と体で何が起きているか 100万部本著者の心療内科医が解説 FRaU Web	令和7年10月30日
新聞掲載	インクルーシブ教育@japan「きわめて敏感」 朝日新聞	令和7年1月27日
メディア出演	ベビーランゲージ NHKニュース富山人	令和7年10月11日
	「beautiful moment」出演 FMとやま	令和7年12月15日
	「beautiful moment」出演 FMとやま	令和7年8月21日
	「beautiful moment」出演 FMとやま	令和7年4月11日
	明橋大二の大丈夫ですよ!子育て相談室 KNBラジオ	毎第二、四火曜日
書籍出版	不登校からの回復の地図 青春出版社	
学術雑誌掲載	不登校についての新たな理解と支援(上)(下) 「内外教育」時事通信社	
連載	こころの相談室 月刊「人生の目的」	
	明橋先生の子育てハッピーコラム NPOこどもすぱーす 柏ニュースレター	

名前	高木 英昌（たかぎ ひでまさ）	
論文	過剰適応傾向を呈する思春期患者への支持的精神療法の意義についての考察 青年期精神療法学会誌2025vol.21 No.1	令和7年12月
講演	HSC（ひといちばい敏感な子）のえがおのために知っておきたいこと～支援編～ ユニセキベースHSC講演会 第2部 HSCとの関わり方・支え方	令和8年2月28日
	不登校を含めた子どものこころの臨床について 富山こどものこころと発達セミナー	令和8年1月28日
	HSC（ひといちばい敏感な子）のえがおのために知っておきたいこと ユニセキベースHSC講演会 第1部 HSCを理解する	令和7年12月20日
	人生100年時代のメンタルヘルス いのち未来学校@新川	令和7年11月30日
	自分を傷つけずにはいられない 子どもの不器用なSOS～見えない痛み、見える痛み～ 富山県高岡厚生センター射水支所 令和7年度思春期保健研修会	令和7年11月25日
	助けてがいえないこどもの心理～こどもと絆をもてる喜び～ 富山県里親講演会	令和7年8月30日
	気になる児童生徒への対応 砺波市学校保健会 第3回 小中合同研修会	令和7年7月30日

名前	真野 鋭志 (しの えいじ)	
学会発表	マントル細胞リンパ腫と鑑別を要したエルシニア腸炎の一例 日本内科学会257回北陸地方会 真野 鋭志,本藤 有智,平名 浩史	令和7年9月7日
講演	消化器がんの予防、診断、治療について いのち未来学校（大門総合会館）	令和7年8月24日

名前	本藤 有智 (もとふじ ゆうち)	
論文	鼠径ヘルニア嚢内に大腸内視鏡が嵌り挿入困難であった 1 例 日本消化器内視鏡学会雑誌2025 年67 巻11 号 p. 2287	令和7年11月20日
学会発表	大腸憩室出血にEndoscopic Band Ligation with Clipping (EBL-C) は 有用か-成功と不成功の2例から- 第109回 日本消化器内視鏡学会総会 本藤 有智,小倉 由起子,平名 浩史,真野 鋭志	令和7年5月11日
講演	「肝臓のいろいろな病気とその対策」 高岡市中田コミュニティーセンター 第3回ほたる塾	令和7年11月14日
	最近増えている『炎症性腸疾患』 医学講座 体の元気は腸の元気から	令和7年10月19日
	大腸がん予防のための大腸内視鏡検査 ～ポリープ切除の話～ 医学講座 体の元気は腸の元気から	令和7年10月19日
	知って安心！『炎症性腸疾患』 札幌市生涯学習センターちえりあ	令和7年8月27日
	あなたの胃は大丈夫！？～ピロリ菌の検査と除菌のすすめ～ 札幌市生涯学習センターちえりあ	令和7年8月27日
	潰瘍性大腸炎の治療、いまどうなってる？ -コレチメント登場で見直す基本戦略- IBDネットフォーラム	令和7年6月12日
	急激に増えている腸の病気『炎症性腸疾患』 いのち未来学校 救急薬品市民交流プラザ1階ふれあいホール	令和7年4月29日
その他	診断に難渋した在留カンボジア人の肝障害の一例 第102回 射水市医師会学術講演会	令和8年3月5日

名前	植田 芳樹 (うえた よしき)	
論文	Quantification of Nasolacrimal Duct Obstruction Length and Its Relationship with Surgical Outcomes. J Clin Med. 2026 Jan 20;15(2):853. Ueta Y, Watanabe Y, Tanaka N, Tanaka A.	令和8年1月
学会発表	タイトル:眼内レンズを部分脱臼させ生検網膜を経前房的に摘出した2例 学会名:第92回富山眼科集談会 演者:植田芳樹、渡辺裕士、田中伸弥、但馬悠介、田中杏、橋本義弘	令和7年11月30日
	タイトル:鼻涙管閉塞の測定距離の定量化への挑戦と、閉塞距離と手術成績の検討 学会名:2025フォーサム 演者:植田芳樹、渡辺裕士、田中伸弥、但馬悠介、田中杏	令和7年7月13日
	タイトル:鼻涙管閉塞の測定距離の定量化への挑戦と、閉塞距離と手術成績の検討 学会名:第91回富山眼科集談会 演者:植田芳樹、渡辺裕士、田中伸弥、但馬悠介、田中杏、橋本義弘	令和7年6月29日
著書	みんな大好き!涙道クリニック。涙小管断裂 臨床眼科 第79巻13号 (2025年12月) 発行所: 医学書院	令和7年12月
	動画であなたもできる！知っていれば手術がうまくなる！とっておき私の手術の1テクニック 涙点形成術における再閉塞予防の1テクニック 眼科グラフィック 2025年11月号 発行所:メディカ出版	令和7年11月

名前	田中 伸弥 (たなか のぶや)	
論文	単純MRIでは診断困難であった鼻性視神経症の1例 臨床眼科(0370-5579)79巻5号 Page583-588(2025.05) 田中 伸弥, 植田 芳樹, 渡辺 裕士, 鎌田 竜馬, 生駒 透, 鈴木 貴文, 橋本 義弘	令和7年5月

名前	鈴木 貴文 (すずき たかふみ)	
論文	Association between subretinal fluid duration in central serous chorioretinopathy and chorioretinal structure in unaffected fellow eyes. Sci Rep. 025 Mar 31;15(1):10977. Takafumi Suzuki, Chisato Otaki, Hideo Tate, Yoshiki Ueta	令和7年3月

看護部

名前	宮本 晴江（みやもと はるえ）	
学会発表	ケアとキュアを交えた特定行為により糖尿病スティグマを克服できた一例 第30回 日本糖尿病教育・看護学会学術集会	令和7年9月21日
	聴いて、見て、触って、見つけて！みんなで防ごう!! インスリンボールとリポハイパートロフィー ～10人十色の支援～ 第30回 日本糖尿病教育・看護学会学術集会	令和7年9月20日
講演	生活習慣病予防教室	令和8年3月25日
	糖尿病に関すること全般と足のお手入れ方法	令和7年9月24日
	糖尿病の看護～基礎知識・自己管理への生活調整と支援～	令和7年9月4日
	事例を通して考える糖尿病がある方へのアプローチ方法	令和7年9月1日
	糖尿病重症化予防（フットケア）研修	令和7年7月22日 ～令和7年7月23日
著書	【ともに歩む】糖尿病患者をチームで支える 富山県看護協会 広報誌「看護とやまNo.158」	令和8年1月
	【特集2】特定行為 これが聞きたかった！ Q&A ～実践・研修の疑問解決～ 看護専門情報誌「特定行為看護」	令和7年4月
その他	第16回 富山県糖尿病看護研修会	令和7年10月19日

名前	濱本 拡行（はまもと ひろゆき）	
学会発表	めまい患者に対する看護師用問診票導入の効果 第35回 富山県看護研究学会	令和7年12月20日

名前	森田 茜（もりた あかね）	
学会発表	自閉症スペクトラム障害を有する末期腎不全患者・家族への腎代替療法選択の 心理的变化への支援 第28回 日本腎不全看護学会学術集会	令和7年11月29日 ～令和7年11月30日

名前	松木 靖子（まつき やすこ）	
学会発表	患者の安心満足を高めるための関わり ～看護師の立場から～ 第40回 JSCRS（日本白内障屈折矯正手術学会）学術総会	令和7年6月21日

名前	松井 寛子 (まつい ひろこ)	
講演	認知症診療連携カンファレンス	令和8年3月30日
	いのち未来学校	令和7年11月3日

名前	黒川 依子 (くろかわ よりこ)	
講演	いのち未来学校	令和7年4月29日

名前	和泉 秀俊 (いずみ ひでとし)	
講演	「CKD(慢性腎臓病)を学びましょう」血圧管理や日常生活のポイント いのち未来学校 世界腎臓病デー関連イベント	令和8年3月8日
	血液透析患者の意思決定に寄り添う看護—ACPと透析選択を支える実践から— 交流集会「他の施設はどうしとん？ 組織で取り組む実践力 いろんなテーマでカタラーナ！ ～want toからare doing質の高いFor youを目指して～」 第5回日本臨床腎臓病看護学会学術集会・総会	令和8年2月15日
	腎不全看護の視点からみた生活目標の実現に向けた腹膜透析の有用性 ワークショップ2 「腹膜透析・在宅透析への継続した支援—楽しいおうち透析へ—」 第5回日本臨床腎臓病看護学会学術集会・総会	令和8年2月14日
	特定行為研修修了者の取り組み 交流集会10 「つながる・ひろがる 特定行為の実践～透析管理のこれからを 一緒に考える～」 第28回日本腎不全看護学会学術集会・総会	令和7年11月30日
	CKD診療ガイド2024と慢性腎臓病透析予防加算の概要 教育セミナー3 第28回日本腎不全看護学会学術集会・総会	令和7年11月30日
	富山県腎不全看護研究会活動報告 ワークショップCKDLN委員会合同企画 「CKDLNがつなぐ円 広がれ地域連携！」 第28回日本腎不全看護学会学術集会・総会	令和7年11月29日
著書	透析患者&スタッフの満足度をあげる！ 私たち透析室の取り組み はなまる広報室 腎透析センターの紹介 「透析ケア」メディカ出版	令和7年8月

国際医療支援室

学会発表	外国人患者受入れのための院内体制 外国人患者受入れの基本的対応及び困難ケース 令和7年度厚生労働省委託事業 外国人患者受入れ医療コーディネーター養成研修 佐々木 彰一、齋藤 美世 令和8年2月18日
------	--

総務企画課

名前	中神 勇輝（なかがみ ゆうき）
雑誌掲載	最新医療経営 PHASE3 2026年3月号（時事問題必勝対策講座）
	最新医療経営 PHASE3 2026年2月号（時事問題必勝対策講座）
	最新医療経営 PHASE3 2026年1月号（時事問題必勝対策講座）
	最新医療経営 PHASE3 2025年12月号（時事問題必勝対策講座）
	最新医療経営 PHASE3 2025年11月号（時事問題必勝対策講座）
	「医療経営士」情報誌『理論と実践』No.58(2025年10月)
	最新医療経営 PHASE3 2025年10月号（時事問題必勝対策講座）
	最新医療経営 PHASE3 2025年9月号（時事問題必勝対策講座）
	「医療経営士」情報誌『理論と実践』No.56（2025年5月）

人事課

名前	長谷川 和実（はせがわ かずみ）
雑誌掲載	医事業務 2025.11.1号 ベースアップ評価料 長谷川和実, 中神勇輝

腎透析センター

名前	和泉 秀俊 (いずみ ひでとし)	
学会発表	血液透析患者の意思決定に寄り添う看護—ACPと透析選択を支える実践から— 交流集会「他の施設はどうしとん？ 組織で取り組む実践力 いろんなテーマでカタラーナ！ ～want toからare doing質の高いFor youを目指して～」 第5回日本臨床腎臓病看護学会学術集会・総会	令和8年2月15日
	腎不全看護の視点からみた生活目標の実現に向けた腹膜透析の有用性 ワークショップ2「腹膜透析・在宅透析への継続した支援—楽しいおうち透析へ—」 第5回日本臨床腎臓病看護学会学術集会・総会	令和8年2月14日
	特定行為研修修了者の取り組み 交流集会10「つながる・ひろがる 特定行為の実践～透析管理のこれからを 一緒に考える～」 第28回日本腎不全看護学会学術集会・総会	令和7年11月30日
	CKD診療ガイド2024と慢性腎臓病透析予防加算の概要 教育セミナー3 第28回日本腎不全看護学会学術集会・総会	令和7年11月30日
	富山県腎不全看護研究会活動報告 ワークショップCKDLN委員会合同企画「CKDLNがつなぐ円 広がれ地域連携！」 第28回日本腎不全看護学会学術集会・総会	令和7年11月29日
講演	「CKD(慢性腎臓病)を学びましょう」血压管理や日常生活のポイント いのち未来学校 世界腎臓病デー関連イベント	令和8年3月8日
著書	透析患者&スタッフの満足度をあげる！ 私たち透析室の取り組み はなまる広報室 腎透析センターの紹介 「透析ケア」メディカ出版	令和7年8月
	富山県透析看護研究会の紹介 「and you」協和キリン株式会社 株式会社メディカルレビュー社	令和7年6月
その他	透析管理関連特定行為研究会 「透析膜の違いがわかる～基礎から応用・達人レベルまで」 webセミナー 運営スタッフとして従事	令和8年3月26日
	第8回 腎代替療法研究会（富山県民会館） 運営スタッフとして従事	令和8年2月21日
	「腎不全における緩和ケアセミナー」（ポルファートとやま） 共催：富山県透析医会、富山県腎不全看護研究会、テルモ株式会社 特別講演：堀川恵子「透析を止めた日」 一般口演とパネルディスカッション 運営スタッフ従事	令和7年12月7日
	第37回 富山県透析看護研究会（不二越病院） 特別講演で座長 運営スタッフ従事	令和7年5月18日
名前	小柳 和基 (こやなぎ かずき)	
学会発表	ビタミンE固定化ヘモダイアフィルターを用いた凝固反応の改善と血液データの比較検討 第70回日本透析医学会学術集会・総会	令和7年6月27日

臨床心理科

名前	田邊 裕 (たなべ ゆう)	
学会発表	子どもたちが病院で働く未来を描いた日ー真生会オープンホスピタルWeの実践ー 2025年度(第79回)富山県医学会 田邊 裕、郷倉美貴、鈴木渉、原田樹、藤田悟、結川美帆、成瀬智、真鍋恭弘	令和7年11月30日

リハビリテーション科

名前	角畑 智彬 (かどはた ともあき)	
学会発表	身体障害領域における抑うつへの作業療法アプローチ 富山県作業療法学会 3部会合同事例検討	令和8年3月1日
	前庭リハビリテーションの取り組みについて 2025年度(第79回)富山県医学会	令和7年11月30日

栄養科

名前	結川 美帆 (ゆいかわ みほ)	
学会発表	大腿骨転子部骨折術後に嚥下機能悪化、慢性心不全増悪を来しPEGを行うも 死亡退院に至った一症例 第41回日本栄養治療学会学術集会 結川美帆、真野鋭志	令和8年2月14日

名前	片岡 恵理子 (かたおか えりこ)	
学会発表	嚥下外来とNSTの円滑な連携によりADLの低下を来す前に胃瘻を造設し 在宅療養ができた一例 日本栄養治療学会中部支部 第19回支部学術集会 片岡恵理子、結川美帆、田畑佳孝、真野鋭志	令和7年7月20日

視能訓練科

名前	福留 隆夫（ふくどめ たかお）	
講演	アイフレイルの予防・対策～正しいケア方法を学び、目の健康寿命をのばそう～ 高岡市ヘルスボランティア協議会活動報告会	令和8年2月12日
	症例ごとにみる弱視の治療経過 第71回富山県視能訓練士会学習会	令和7年12月14日
	アイフレイルをご存じですか？～目の自己点検によって早期発見・早期治療に努めよう～ いのち未来学校公開講座	令和7年9月15日
	症例ごとにおさえる外斜視の検査ポイント 第70回富山県視能訓練士会学習会	令和7年4月27日
学会発表	眼窩内壁骨折術後の視能訓練が奏効した1症例 第66回日本視能矯正学会 福留隆夫、植田芳樹	令和7年10月25日
講義	障害・疾病の理解① 講義名: 富山県同行援護従事者養成研修一般過程	令和7年7月29日
著書	眼科ケア第28巻3号: 両眼視機能検査の教え方実践ガイド ②小児の近見立体視: SFT、TNO 株式会社メディカ出版	令和8年3月1日

名前	楯 日出雄（たて ひでお）	
講演	緑内障におけるOCT・OCTA用いた構造と機能の関係を考えよう！ 第14回 岡山眼底ゼミナール	令和7年11月1日
学会発表	極早期近視性黄斑部新生血管が疑われた2例 第64回 日本網膜硝子体学会	令和7年12月6日
	特発性黄斑上膜とぶどう膜炎を伴う続発性黄斑上膜の視機能と眼底形態の比較検討 第66回 日本視能矯正学会	令和7年10月25日
	OCT Angiographyによって検出された未治療静止性黄斑新血管の滲出性変化を きたす予測因子の検討 第79回 日本臨床眼科学会	令和7年10月10日
原著論文	COVID-19発症後に視神経炎を発症した1例 臨床眼科 臨眼 79(6) p781-789 2025	

名前	山内 [青柳] 明李（やまうち [あおやぎ] あかり）	
講演	小児の近視進行抑制治療について 第71回富山県視能訓練士会学習会	令和7年12月14日
	近視眼の乳頭OCT(小児近視から成人近視へ) CREAS 2025	令和7年10月11日
学会発表	兄と二卵性双生児にみられたPHOMSの3症例 第66回 日本視能矯正学会	令和7年10月25日 ～令和7年10月26日

● 10. 令和7年度 法人事業計画

1) 地域

項目	地域医療提供体制の整備
検討・報告部署	責任部署：救急室（関係部署：医局）
内容	射水市民病院との連携体制の具体化
2025年度の目標	現状の受け入れの維持
最終達成年度	2028年度
最終目標 (法人として目指す未来)	射水市の救急受け入れ体制を射水市全体として整備する。

項目	かかりつけ医機能の強化
検討・報告部署	責任部署：臨床教育センター
内容	射水市のかかりつけ医機能を担い続けられるように、内科の常勤医の採用を強化していく。
2025年度の目標	■ 結果目標 1名採用 ■ 行動目標 ・ 県内の総合診療部の勉強会等への参加 ・ ホームページのブログ、SNSの投稿の継続 (インターネット上の、医師医学生を含めた、新たなコミュニティの形成を行う。)
最終達成年度	2027年度
最終目標 (法人として目指す未来)	2名採用・定着

項目	地域交流の充実
検討・報告部署	責任部署：地域コミュニケーション委員会
内容	地域の病院、施設、住民とのコミュニケーションを増やして、医療や介護を必要とする患者・利用者が地域の医療資源を最適活用できるように、地域との関係性を強化する。
2025年度の目標	■ 情報収集・情報発信 地域住民が困っている人を後押しし、価値を提供する。そのお困り事を知るためにも地域の課題、情報を集める活動をする。（いのち未来講座や出張講座などの行事） ■ 直接的な収益事業である医療・介護事業の支援事業として役割を言語化する。 ■ 出張講座等の自費領域での収益事業化（事業として継続していくために） リハ、栄養、薬の関係には市場がある。会員制。サブスク。企業との提携。MS法人の検討。
最終達成年度	2028年度
最終目標 (法人として目指す未来)	ボランティアでなく、資源投入に応じた収益を上げられる体制を作り、継続的な事業として行えるようにする。

項目	真生会架け橋プロジェクト
検討・報告部署	責任者：真鍋院長 リーダー：橋本副院長 サブリーダー：結川補佐、松田部長 メンバー：吉田事務長、中神課長、金吹科長、明石補佐
内容	主な事業 健康寿命を延ばすことを目標とした各種事業の展開 ・ 通所リハビリ（デイケア） ・ 医療介護福祉の講座 ・ 健康相談や情報提供をするまちの保健室事業 ・ 住民の憩いの場の提供 ・ 地域活動の拠点事業
2025年度の目標	施設の想定場所 現在の駐車場のどこかに、こころの家の規模の平屋の建物を想定し検討を進める。 オープン目標 2年以内のオープンを目指す。
最終達成年度	2026年度
最終目標 (法人として目指す未来)	基本構想 ・ 地域に開かれた施設として、多くの人が楽しく集う場を創出し、地域と真生会をつなぐ架け橋となる。 ・ 病気になった人が来るのを待つだけでなく、病気にならないように支援してこそ、自利利他の精神が発揮される。 ・ これまで培ってきた専門技術や知識を地域に還元できる場として 多くの人の参加、協力を請う。

2) 医療機能・運営体制

項目	在宅診療の充実
検討・報告部署	責任部署：在宅統括室
内容	内科の常勤医の採用と在宅部門の強化
2025年度の目標	射水市民病院、在宅いみずネットワークと在宅総合医学管理料における連携施設協定を結び、地域の在宅患者の応需と、入院病床の確保を続ける。
最終達成年度	2027年度
最終目標 (法人として目指す未来)	真生会のかかりつけの患者が「生まれてから亡くなるまでを支えられる」体制を作る。

項目	外来診療改革プロジェクト
検討・報告部署	担当：本多副院長、中神課長、中道補佐 関係部署：外来関係部署（看護部、医事課、PTS推進室、医療技術部）
内容	昨年8月に、水曜日の夕方外来を無くしました。この時は、職員の皆さんの要望を最大限に取り入れ勤務表を円滑に作成できことを最大の目的で調整しました。 一方、当院の現状は外来部門の赤字が大きくなっております。今回、外来に関して全職種の現状を把握し、予約枠の最適化等を行い、必要に応じて人材の適正な配置を検討して行きたいと考えます。
2025年度の目標	取り組みの案として ・ 昼外来の稼働向上 ・ 予約枠の最適化 ・ 外来手術や検査の増加による単価増 ・ 法人全体での人材配置の調整 ・ 他院の外来見学 ・ 発熱外来の効率的な活用 ・ 逆紹介の推進（投薬のみの患者の逆紹介）
最終達成年度	2028年度
最終目標 (法人として目指す未来)	・ 外来全体で黒字にする。 ・ ゆくゆくは、全ての診療科を黒字化する。 ・ 外来を横断的に検討できる外来運営室の設置・運用。

項目	入院収益向上プロジェクト
検討・報告部署	責任者：三箇副部長（橋本副院長） 事務局：山本室長、中神課長 関係者：病棟師長・主任、手術室師長、MSW、診療情報管理室
内容	入院収益、病床全体の稼働をあげていく。
2025年度の目標	・ 平均在院日数の短縮 ・ 加算の算定 ・ 手術の件数
最終達成年度	2028年度
最終目標 (法人として目指す未来)	自院の効率性の向上に加えて、射水市民病院との連携体制を強化することで、真生会と射水市民病院の医療機能で受けられる疾患について受けられる体制を作る。

項目	経営効率化プロジェクト
検討・報告部署	担当：本多副院長、松田部長、事務統括室、中道補佐 関係部署：全部署の幹部職員
内容	種々のコスト削減 薬剤費や材料費の分析 コーヒー無料化見直しなど、幅広くコストの削減を検討します。 職員の皆さんには、少し負担増となるかも知れませんがご協力をお願いします。
2025年度の目標	年間5000万円の費用削減を図る。 まずは、項目のピックアップ。 共同購入、同等品の切り替え、採用品目の絞り込みなどはしているか。他に考えられるか。
最終達成年度	2028年度
最終目標 (法人として目指す未来)	適正なコストになっているかどうかを見続けられる体制の構築。

3) 人員・組織

項目	安全安心な職場づくりプロジェクト
検討・報告部署	責任部署：安心安全プロジェクトチーム
内容	■プロジェクトの目的 1. 職員同士の思いやりにあふれた良好な人間関係をつくる 2. 安心安全な職場をつくる ■「安心・安全」の定義 1. お互いの役割を共有し、自身の目標に向かって進めること（成長できる安全） 2. 困ったときは助け合う風土を作ること（守られる安全） ■「安心・安全」ではないもの 3. 安全を意識しすぎて、ぬるま湯になっている状態 4. 全体の安全よりも、個人の自由が優先された状態
2025年度の目標	・ 安心安全な職場づくり・関係性の質向上の重要性をより深く認識させ、当事者意識の浸透を図る ・ 職位ごとの役割定義の見直し ・ 各部署の組織課題への関与（継続）
最終達成年度	2026年度

項目	人材最適配置の検討
検討・報告部署	責任部署：事務統括室
内容	外来、入院、在宅、健診、事業所等、法人全体での最適配置の検討。
2025年度の目標	■ 人員の現状把握 年齢別、職種別の状況を数値化し、収益性との関連を見える化する。 ■ 横断的な活動の推進 目標例：3つ以上の横断的プロジェクトチーム稼働。組織横断的な目標管理。 ■ 外来体制変更、敷地内薬局開設に伴う業務・配置の見直し （外来スタッフ、薬剤業務の再確認など） ■ 各部署の人員定数の見直し
最終達成年度	2026年度
最終目標 (法人として目指す未来)	人員の最適配置により、今いるスタッフ数で、最大限の医療の質、医療の量の向上を目指す。

4) DX化・情報

項目	新電子カルテ導入プロジェクト
検討・報告部署	担当：本多副院長、情報室、DX推進室 関係部署：情報室、医事課、DX推進室、医療秘書課
内容	現在の電子カルテは真生会病院専用に設計されておりますが、何十年先まで使用可能なものではありません。 BCP：50年後も診療を継続する目的で新電子カルテの導入を検討します。 ただし、新しい電子カルテは数億円必要です。このため、どのメーカーの電子カルテをどのタイミングで導入するのか、慎重に検討して行きます。
2025年度の目標	・ 当院に最適な電子カルテの選択（現状の電子カルテの維持も含めて） ・ 予算確保の視点、維持安全性の視点など、検討に資する情報を集め、皆が納得できる状況を作る。
最終達成年度	2030年度
最終目標 (法人として目指す未来)	現状の電子カルテの良い点、課題を言語化し、変更することによるメリット、弊害も言語化され、そのうえで、意思決定がなされている状態を目指す。

真生会が目指す姿

項目	地域との真生会の理念の共感
検討・報告部署	真鍋院長
内容	真生会の理念を掲げるまたはそれに共感する医療機関を増やす。

● 11. 令和7年度 10大ニュース

総合順位	ニュース
1位	7月 真生会オープンホスピタルWe 開催
2位	4月 新発熱外来の完成
3位	6月～12月 職員旅行の実施
4位	11月 マイナ保険証コーナーの開設
5位	通年 いのち未来学校への講演等の地域活動拡大
6位	4月 仮想ブラウザを利用した生成AIアプリの開発運用
7位	6月 いっちゃんリレーマラソン2025 総勢52名参加（応援団含む）
8位	4月 いみず総合診療専門研修プログラムがスタート
9位	4月～7月 スマイルプロジェクトで川柳募集
10位	7月 ベストウェイト外来新設